

第52回UTY教育美術展募集要綱

1. 主催 株式会社テレビ山梨 (UTY)
2. 目的・趣旨 県下の小中高生の美術に対する関心を高め、山梨県の美術教育の振興と文化の向上に資することを目的とする。児童・生徒のみを対象とした絵画展としては県内最大級で、毎年開催している。
3. 後援 山梨県教育委員会・山梨県高等学校文化連盟・山梨県造形教育研究会
山梨県高等学校美術工芸研究会・エフエム富士・山梨新報社 (予定)
4. 展示会について ①会期 令和8年7月25日(土)午後1時～7月31日(金)午後3時 ※27日(月)休館
②会場 山梨県立美術館 県民ギャラリーA,B,C
③展示 1次審査を通過した作品が展示対象
5. 募集対象 山梨県内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校に在籍している児童ならびに生徒を対象とする。

6. 部門について

部門	学校毎の出品上限	描画テーマ
小学校の部	なし	指定なし
中学校の部	なし	指定なし
高等学校の部	なし	指定あり

※高等学校の部の描画テーマは弊社HPに記載がございます。

7. 応募について 応募締め切り期日 令和8年6月5日(金)午後6時30分まで
・応募作品の点数は原則として1人につき1点といたします。
・指定の応募フォームにて必要事項を入力し送信してください。

8. 作品規定について

- ①作品は絵画およびそれに準ずるものとし、画題・描画材料は自由です。
- ②本人による創作であり未発表の作品であることとします。共同制作は不可です。
- ③壁面展示に適するものとし、立体および写真は不可です。
- ④油彩作品は必ず額装し、版画には必ず台紙をつけてください。
- ⑤額装時は必ず吊り紐をつけてください。ガラス製など割れやすい額は不可とします。
- ⑥ヒートンは必ず額枠の内側につけてください。
- ⑦作品は重ねて保管します。生乾きなど保管に適さない作品は受け付けません。
- ⑧作品は折り曲げず、以下のサイズ規定に従ってください。

【小学校の部および中学校の部】

水彩・アクリル・版画：四切(55cm*40cm)以下 油彩：10号以下

【高等学校の部】

水彩・アクリル・版画：四切(55cm*40cm)以上50号以下 油彩：30号以上50号以下

※作品の取扱いについては万全を期しますが、万が一、止むを得ない事情で破損した場合には何卒ご容赦くださいますようお願い申し上げます。

9. 作品提出 出品票に必要事項を記入し作品の裏面右上に必ず貼付してください。

①直接搬入の場合

6月16日(火)・6月17日(水) エフエム富士本社 午前11時～午後6時まで

(当該日時以外は担当者不在のため作品をご提出いただけません)

②郵送の場合

6月10日(水)～6月17日(水) 必着

〒400-8550 甲府市川田町アリア105 エフエム富士本社内・UTY教育美術展事務局宛

10. 審査 **6月26日(金)**にエフエム富士本社にて審査会を開催いたします。

【第52回UTY教育美術展審査員】 (敬称略)

浅川 徹	山梨美術協会 副会長
尾崎 ユタカ	銅版画家 日本美術家連盟会員
遠藤 竜太	1次審査を通過した作品が展示対象
小林 茂晴	山梨県造形教育研究会 会長
鷹野 敦貴	山梨県教育庁 義務教育課 副主査・指導主事
遠藤 和香	山梨県立美術館 学芸課 教育普及担当
原田 由起彦	株式会社テレビ山梨 代表取締役社長

11. 表彰

特別賞	文部科学大臣賞	全部門より1名
	山梨県知事賞	小・中学校部門で1名、高校部門で1名
	山梨県教育長賞	小・中・高校部門で各1名
	山梨県立美術館長賞	全部門より1名
	テレビ山梨社長賞	全部門より若干名
	テレビ山梨SDGs賞	全部門より若干名 ※SDGsに沿った作品が対象
	テレビ山梨賞	全部門より15～20名
	山梨新報社賞	全部門より1名
入賞	優秀賞	全部門より30名ほど
	奨励賞	全部門より40名ほど
	佳作	全部門より60名ほど

※表彰式：7月26日(日)午後1時30分～ 山梨県立美術館講堂で開催予定

12. 入賞者発表 電話・メール連絡、「スゴろく」での放送、山梨新報への掲載など

13. 作品の返却 テレビ山梨本社でのお受け取り ※返却時期に別途ご案内いたします。

14. 個人情報の取扱い 作品審査のほか、展示用ネーム、目録製作などに利用いたします。また、「スゴろく」「山梨新報」「UTYホームページ」等で出品者氏名・学校名・学年・作品等を公表することがあります。

15. お問い合わせ 【UTY教育美術展事務局(テレビ山梨内)】

〒400-8570 山梨県甲府市湯田2-13-1 TEL055-232-1112